

令和6年度中原区区民アンケートの結果をお知らせします

中原区では、区政に対する区民の意識、要望を、地域特性を踏まえて多面的に調査を行うことで明らかにし、調査結果を区政運営や地域課題の解決に係る基礎資料として活用することを目的として、平成28年度から隔年で中原区区民アンケートを実施しています。

この度、令和6年度の調査結果をまとめましたのでお知らせします。今回の調査では、中原区にこれからも住んでいたいとの回答が81.4%と、平成28年度の調査以降最も高い数値となりました。

1 調査概要

- (1) 調査対象 区内に在住する満18歳以上の男女(外国籍の区民を含む)1,000人
(住民基本台帳に基づく単純無作為抽出)
- (2) 調査期間 令和6年5月20日(月)～6月10日(月)
- (3) 調査方法 郵送法
- (4) 有効回収数 478(有効回収率 47.8%) 前回(令和4年度)調査時43.4%
- (5) 新設項目 健康管理について、災害に備えるための取組 等
- (6) 主な結果【前回(令和4年度)調査比】

ア 定住意向(1(2))

これからも住んでいたい(81.4%)【+6.9ポイント】

※平成28年度の調査以降最も高い割合に(平成28年度 77.1%)

イ 日常生活で困っていること、または将来困るだろうと思うこと(複数回答可)(5(2))

交流・集いの機会の提供(9.0%)【-7.2ポイント】

ウ 現在参加している地域活動(複数回答可)(6(1))

町内会・自治会・老人会・婦人会(14.4%)【+7.1ポイント】

学校や職場の同窓会、同期会(12.1%)【+6.5ポイント】

《新設項目》

エ 健康管理について(一番目に重要だと思うこと)(4(1))

食事(30.3%)、睡眠(26.4%)、体力維持を目的とした運動(22.6%)

オ 災害に備えるための取組(一番重要だと思うもの)(7(1))

水・食料の備蓄(42.9%)、家族との連絡方法(12.1%)、家具の転倒防止(9.2%)

カ 災害時の交通機関が運休した場合の行動(複数回答可)(7(2))

一時的に滞在できる場所を探す(40.2%)、10km以内なら歩いて家へ帰る(39.3%)、
5km以内なら歩いて家へ帰る(27.8%)

2 集計結果の公開

- (1) 区ホームページに報告書及び概要版を掲載

【URL】<https://www.city.kawasaki.jp/nakahara/page/0000079862.html>

- (2) 区役所、図書館等における報告書及び概要版の閲覧



区HP

問合せ先
川崎市中原区役所まちづくり推進部企画課 北條
電話 044-744-3151

中原区区民アンケート 概要版

令和6（2024）年12月

川崎市中原区

○ 調査の目的

この調査は、区政に対する区民の意識、要望を、地域特性を踏まえて多面的に調査を行うことで明らかにし、調査結果を区政運営や地域課題の解決に係る基礎資料として活用することを目的に実施した。

○ 調査の方法

- (1) 調査地域 ……………川崎市中原区全域
- (2) 調査対象 ……………区内に在住する満18歳以上の男女（外国籍の区民を含む）
- (3) 標本数 ……………1,000サンプル
- (4) 標本抽出方法 ……………住民基本台帳に基づく単純無作為抽出
- (5) 調査方法 ……………郵送法／礼状兼督促状
- (6) 調査期間 ……………令和6年5月20日(月)～令和6年6月10日(月)
- (7) 調査委託機関 ……………ジェイエムシー株式会社

○ 調査の項目

- | | |
|----------------|-------------|
| (1) 区民の定住性 | (5) 地域の支え合い |
| (2) 中原区役所の広報 | (6) 地域活動 |
| (3) 地域包括ケアシステム | (7) 防災対策 |
| (4) 健康管理 | (8) 自由意見 |

○ 回収状況

調査票配布数：1,000 有効回収数：478（有効回収率 47.8%）

○ この報告書の見方

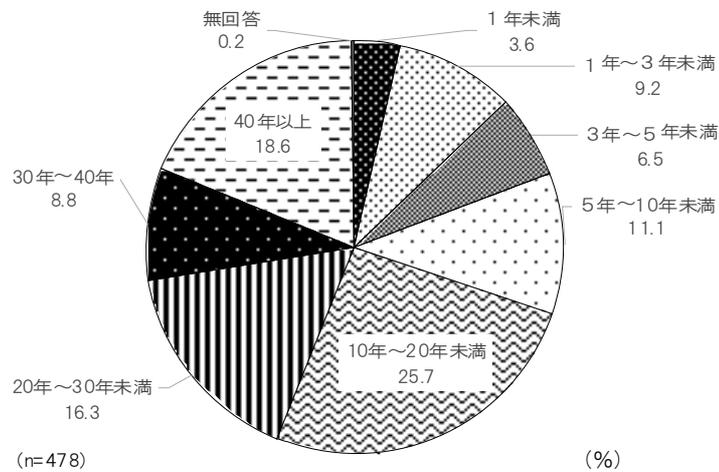
- ・図表中の「n」（number of case の略）は各設問の回答者数を示し、比率算出の基数である。
- ・集計は百分率とし、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答比率（%）を合計しても100.0%にならない場合がある。
- ・回答比率（%）は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。

1 区民の定住性

(1) 居住年数

問1 あなたは中原区にお住まいになって何年になりますか。(○は1つだけ)

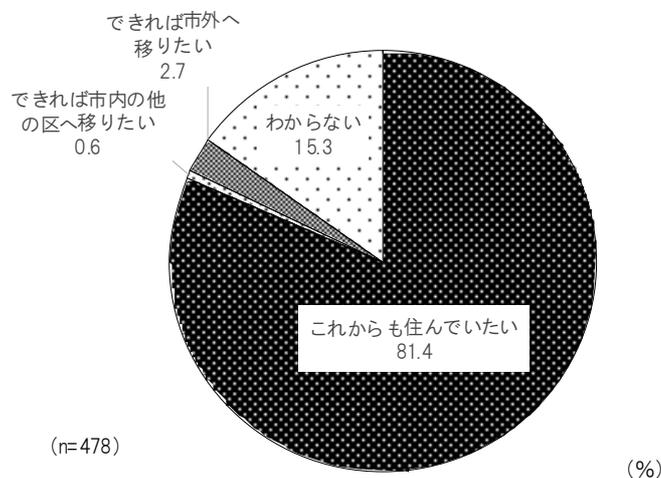
「20年～30年未満」(16.3%)、「30年～40年」(8.8%)及び「40年以上」(18.6%)の3つを合わせた『長期居住者』(43.7%)は4割半ばとなっている。「5年～10年未満」(11.1%)及び「10年～20年未満」(25.7%)の2つを合わせた『中期居住者』(36.8%)は3割半ばで、「1年未満」(3.6%)、「1年～3年未満」(9.2%)及び「3年～5年未満」(6.5%)の3つを合わせた『短期居住者』(19.3%)は2割近くとなっている。



(2) 定住意向

問2 あなたはこれからも中原区にお住まいになる予定ですか。(○は1つだけ)

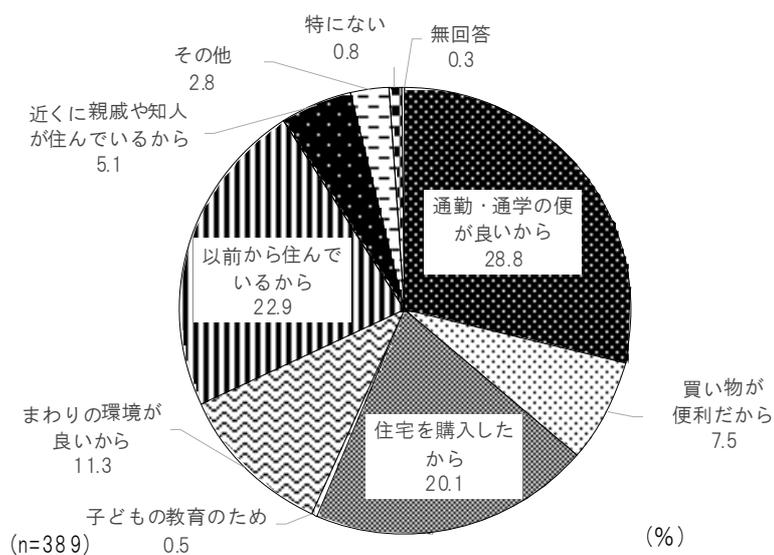
「これからも住んでいたい」(81.4%)が最も多く、「これからも住んでいたい」及び「できれば市内の他の区へ移りたい」(0.6%)を合わせた『市内に住みたい』(82.0%)は8割超となっている。一方、「できれば市外へ移りたい」(2.7%)の割合は少ない。



(3) 定住したい理由

(問2で、「1. これからも住んでいたい」と回答した方に)
問2-1 あなたが中原区に住んでいたい主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

「通勤・通学の便が良いから」(28.8%)が3割近くで最も多く、次いで「以前から住んでいるから」(22.9%)、「住宅を購入したから」(20.1%)となっている。

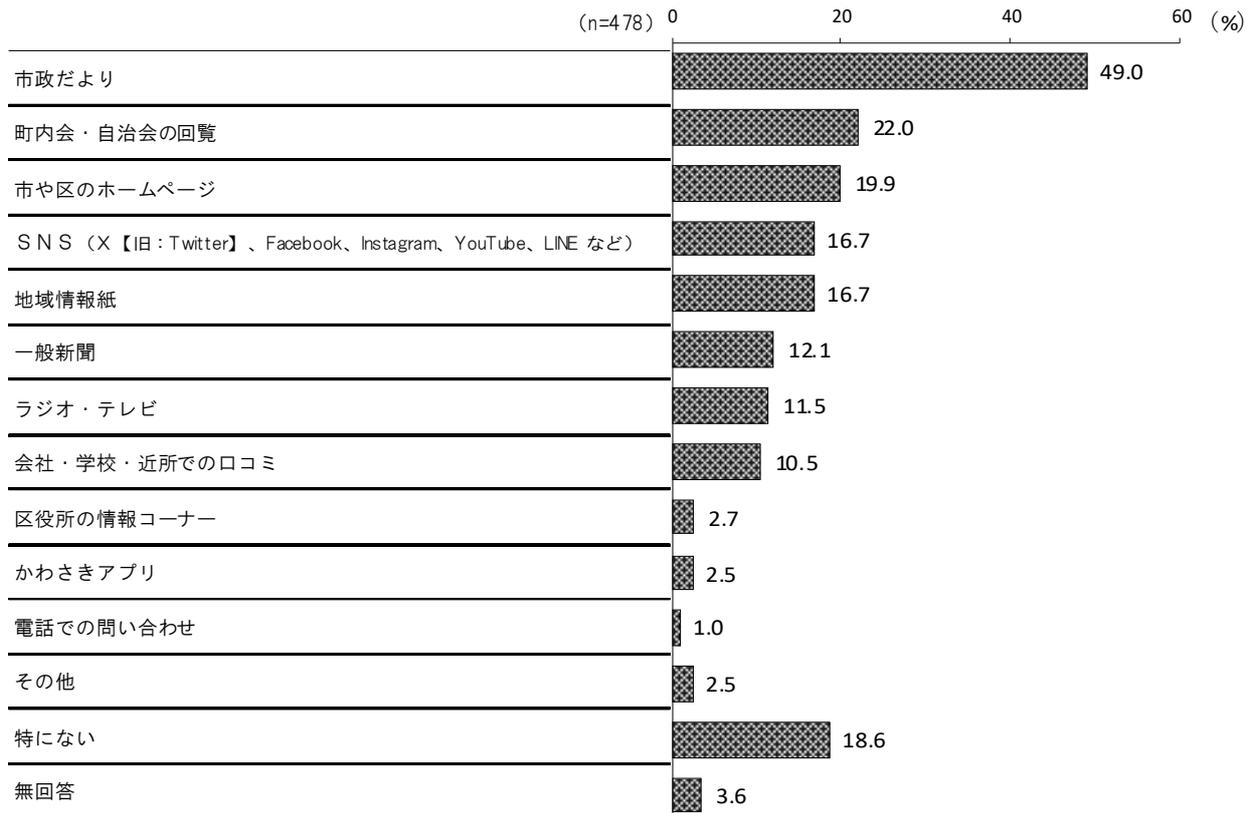


2 中原区役所の広報

(1) 行政・地域情報の入手方法

問3 ふだん、あなたは行政情報や地域情報を何から入手していますか。(〇はいくつでも)

「市政だより」(49.0%)が5割近くで最も多く、次いで「町内会・自治会の回覧」(22.0%)、「市や区のホームページ」(19.9%)となっている。一方、「特にない」(18.6%)は2割近くとなっている。

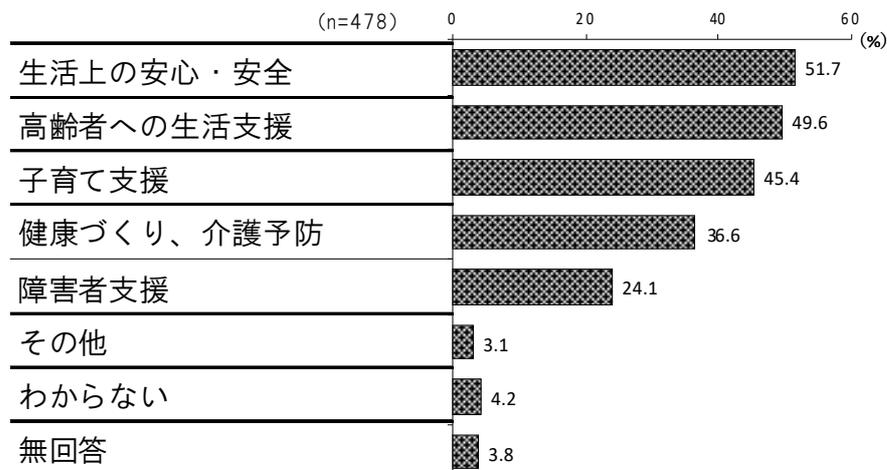


3 地域包括ケアシステム

(1) 「地域包括ケアシステム」で取り組むべきこと

問4 川崎市では、「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。あなたが地域包括ケアシステムによって取り組むべきだと思うものは何ですか。（〇はいくつでも）

「生活上の安心・安全」（51.7%）が5割超で最も多く、次いで「高齢者への生活支援」（49.6%）、「子育て支援」（45.4%）、「健康づくり、介護予防」（36.6%）となっている。

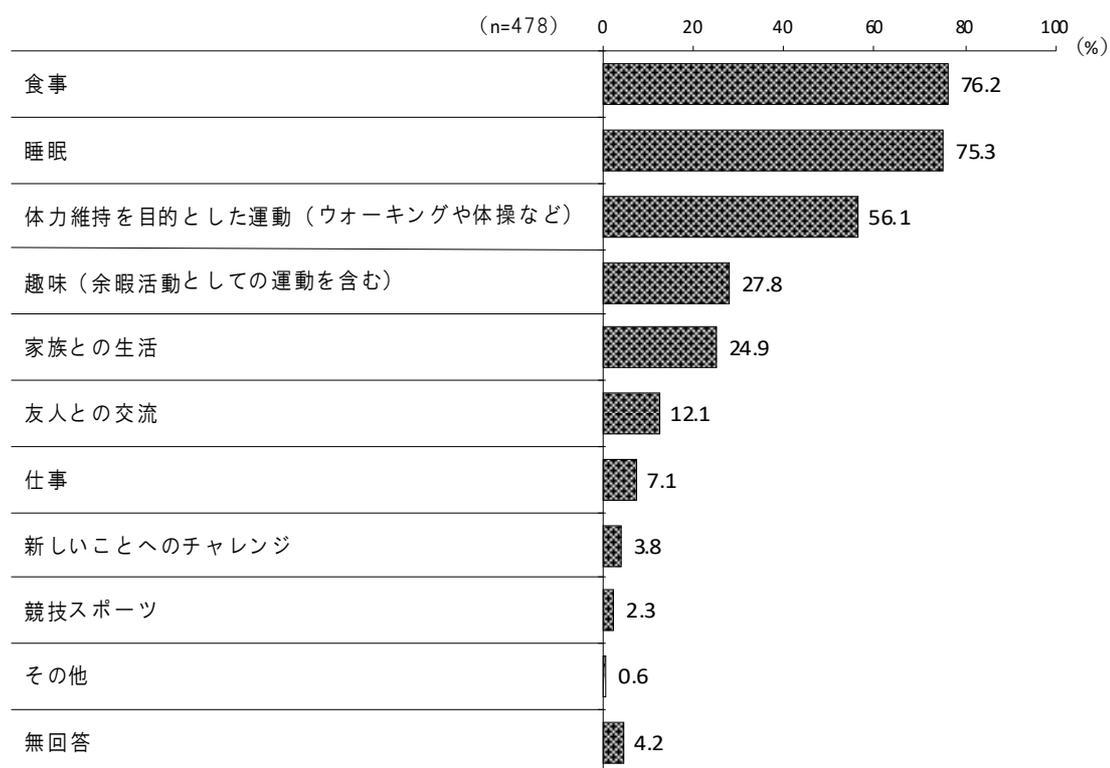


4 健康管理

(1) 健康管理について

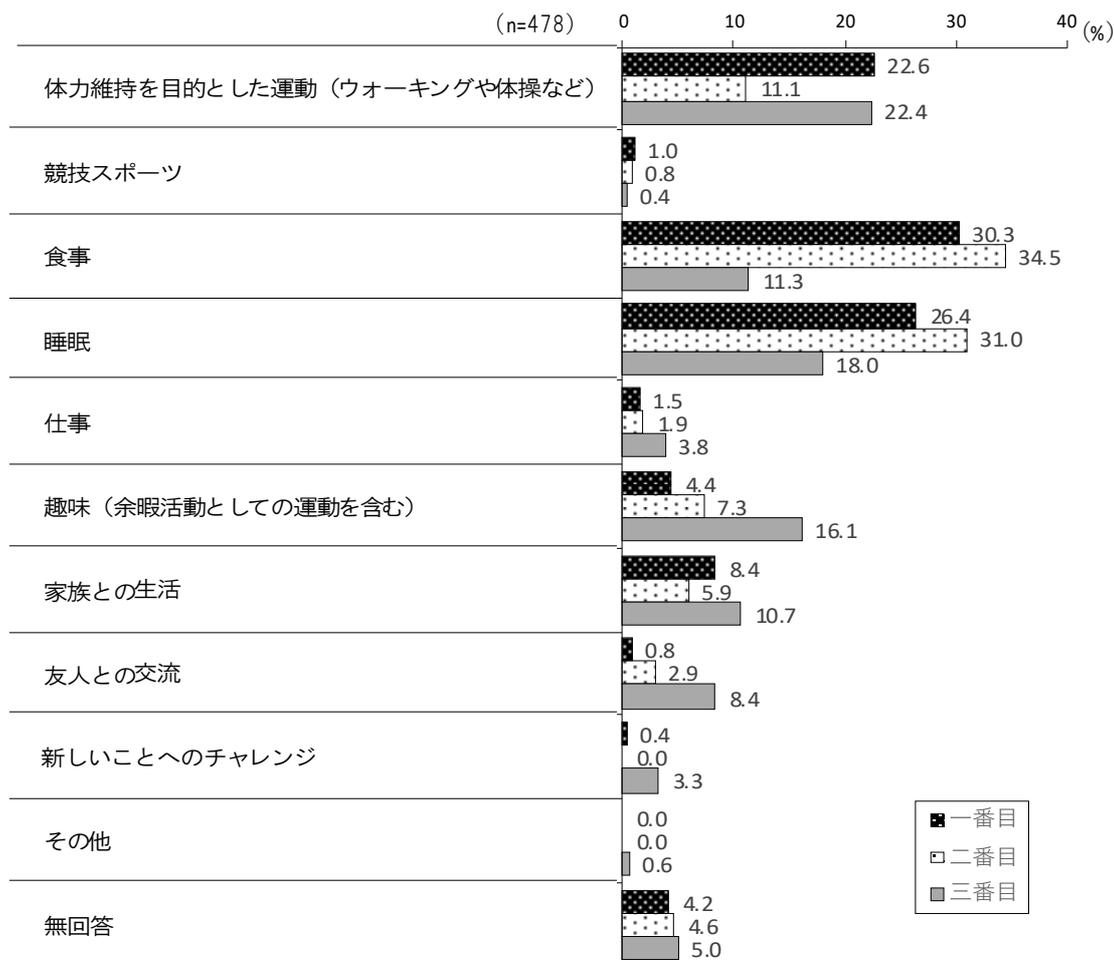
問5 御自身の健康管理について伺います。あなたにとっての健康の秘訣（健康増進に大切だと思うこと）は何ですか。重要なものから順に3つまで選んで、□の中に数字をご記入ください。

全体では「食事」（76.2%）及び「睡眠」（75.3%）が7割半ばで多く、次いで「体力維持を目的とした運動（ウォーキングや体操など）」（56.1%）が5割半ば、「趣味（余暇活動としての運動を含む）」（27.8%）、「家族との生活」（24.9%）となっている。



※各項目の回答比率（%）については、一番目から三番目のいずれかで当該選択肢を選んだ人数の合計数から算出。「無回答」は、すべて「無回答」であった人数とした。

順位別にみると、一番目に重要だと思うことは「食事」(30.3%)、「睡眠」(26.4%)、「体力維持を目的とした運動(ウォーキングや体操など)」(22.6%)の順となっている。二番目に重要だと思うことは、「食事」(34.5%)、「睡眠」(31.0%)、「体力維持を目的とした運動(ウォーキングや体操など)」(11.1%)の順となっており、上位3項目は一番目と同じ結果となっている。三番目に重要だと思うことは、体力維持を目的とした運動(ウォーキングや体操など)」(22.4%)、「睡眠」(18.0%)、「趣味(余暇活動としての運動を含む)」(16.1%)の順となっている。

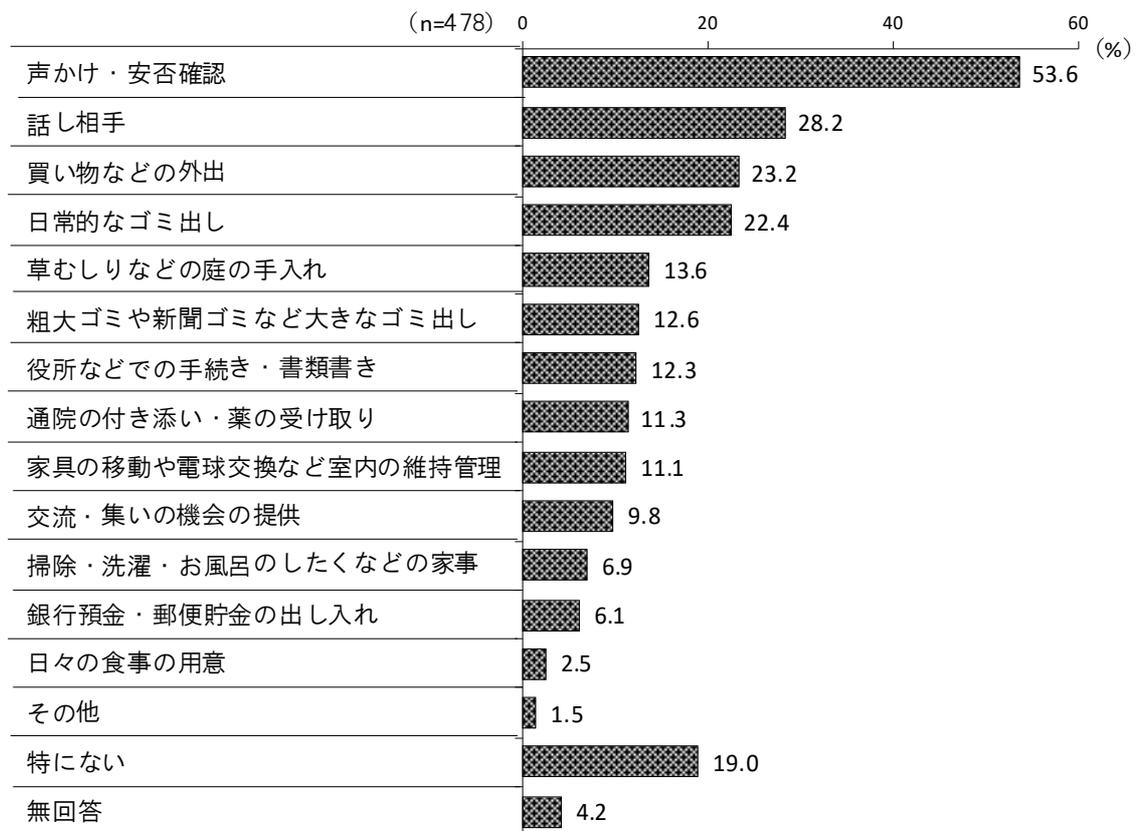


5 地域の支え合い

(1) 地域の支え合いに協力できること

問6 あなたが地域の支え合いに協力できることについて教えてください。(〇はいくつでも)

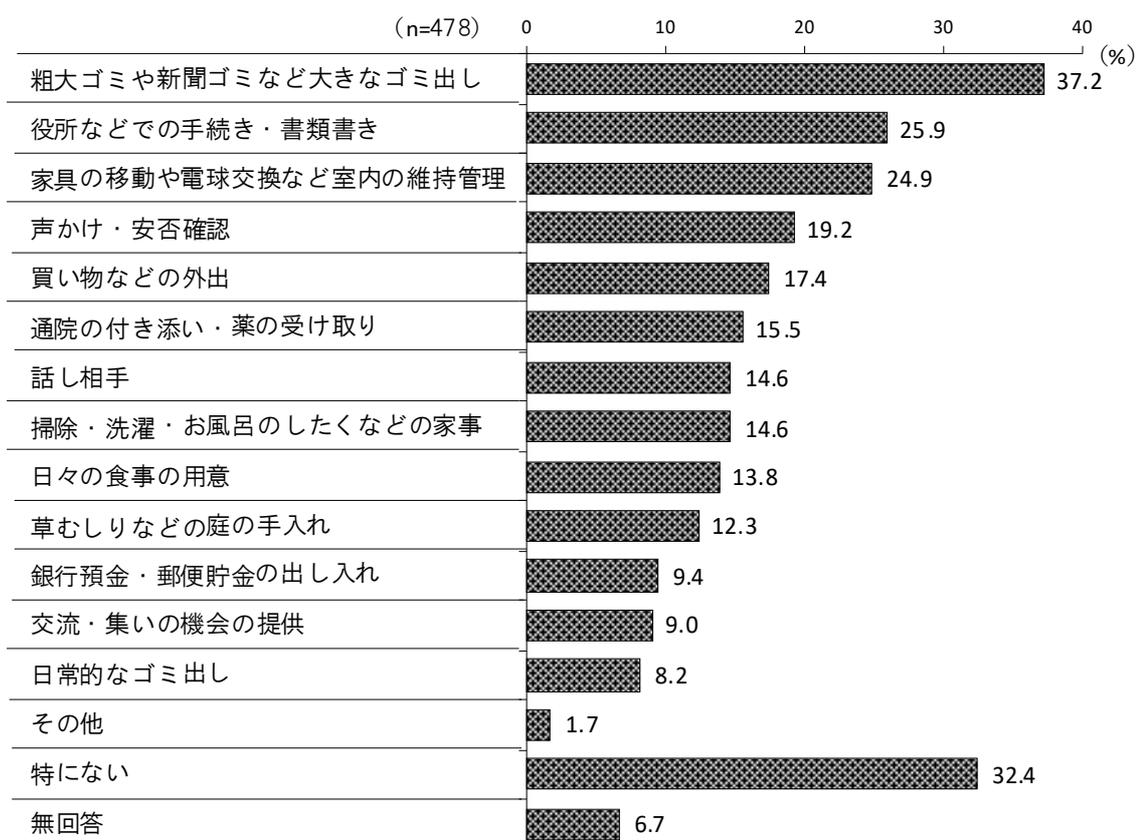
「声かけ・安否確認」(53.6%)が5割半ばで最も多く、次いで「話し相手」(28.2%)、「買い物などの外出」(23.2%)、「日常的なゴミ出し」(22.4%)となっている。一方、「特にない」(19.0%)は2割近くとなっている。



(2) 日常生活で困っていること、将来困るだろうと思うこと

問7 下記であげる項目について、あなたが日常生活で困っていること、または将来困るだろうと思うことを教えてください。(〇はいくつでも)

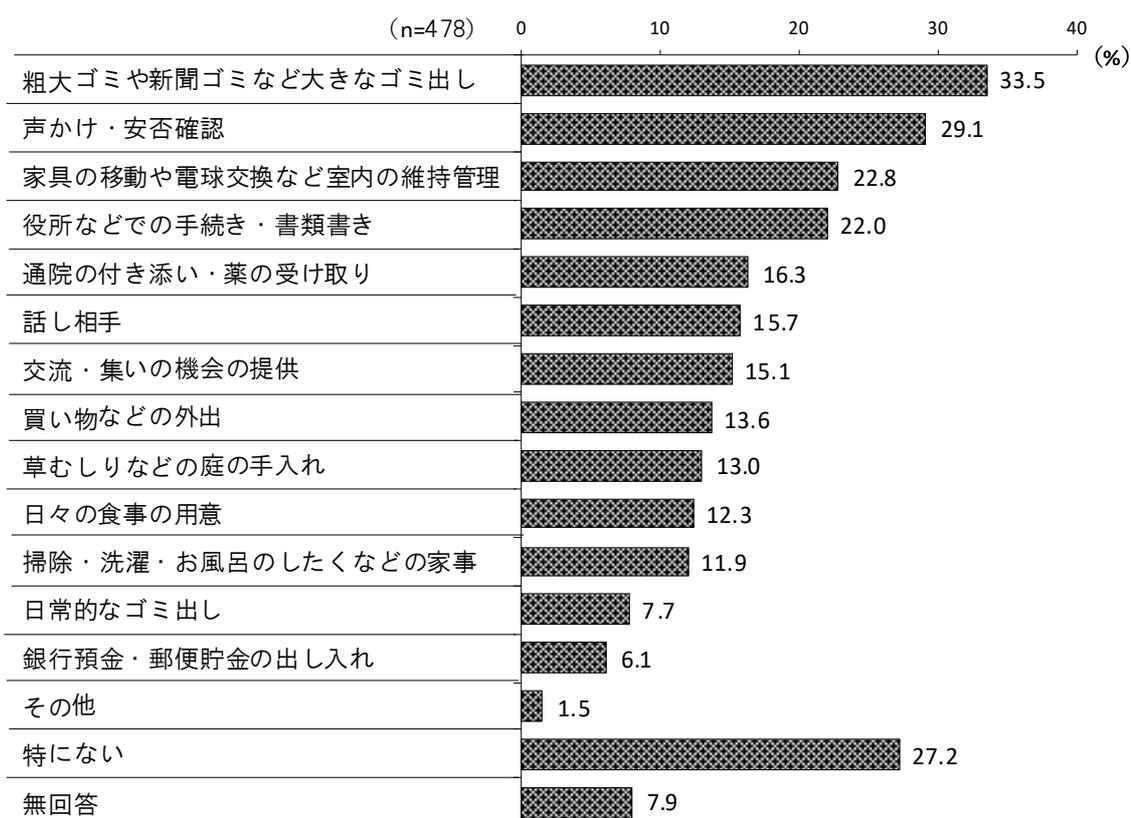
「粗大ゴミや新聞ゴミなど大きなゴミ出し」(37.2%)が4割近くで最も多く、次いで「役所などでの手続き・書類書き」(25.9%)、「家具の移動や電球交換など室内の維持管理」(24.9%)、「声かけ・安否確認」(19.2%)となっている。一方、「特にない」(32.4%)は3割超となっている。



(3) 地域で支え合いを希望すること、将来的に頼みたいと思うこと

問8 下記であげる項目について、あなたが地域の支え合いを希望する、または将来的には頼みたいと思うことについて教えてください。(〇はいくつでも)

「粗大ゴミや新聞ゴミなど大きなゴミ出し」(33.5%)が3割半ばで最も多く、次いで「声かけ・安否確認」(29.1%)、「家具の移動や電球交換など室内の維持管理」(22.8%)、「役所などでの手続き・書類書き」(22.0%)となっている。一方、「特にない」(27.2%)は3割近くとなっている。

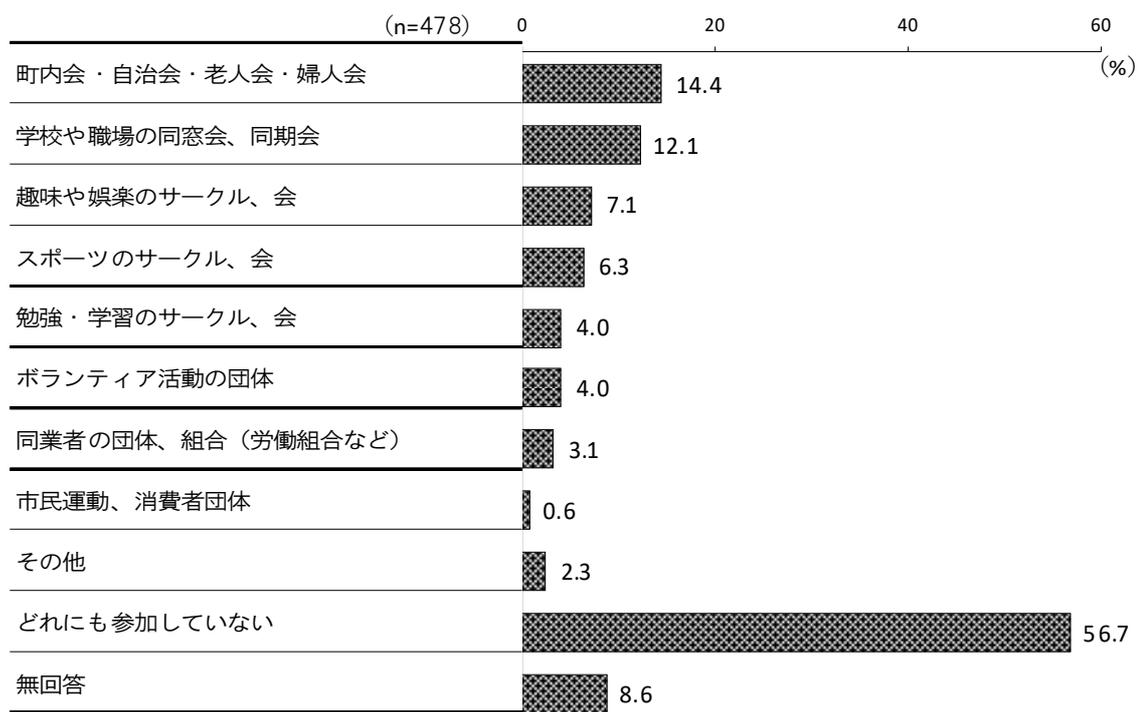


6 地域活動

(1) 地域活動への参加状況

問9 現在、あなたは次にあげるような地域活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

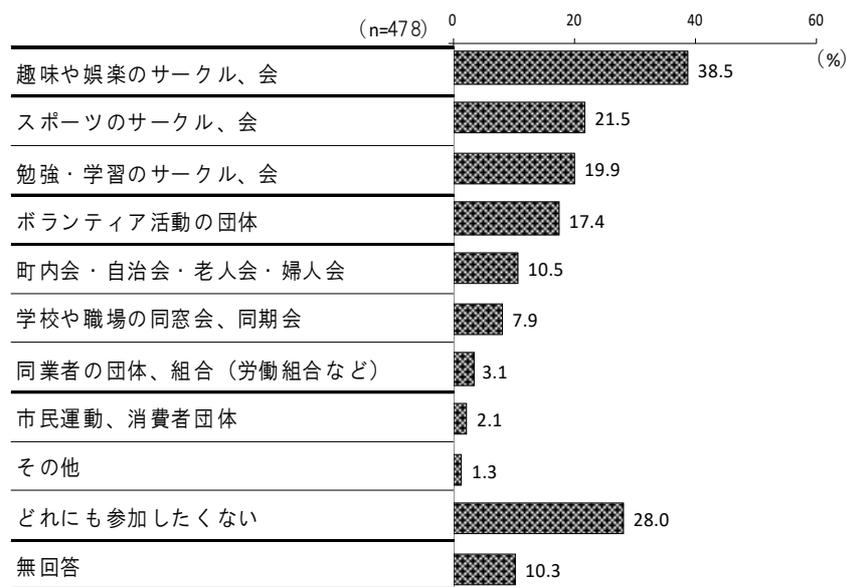
「町内会・自治会・老人会・婦人会」(14.4%)が1割半ば、次いで「学校や職場の同窓会、同期会」(12.1%)、「趣味や娯楽のサークル、会」(7.1%)となっている。一方、「どれにも参加していない」(56.7%)は5割半ばとなっている。



(2) 参加してみたい地域活動

問10 あなたは、どのような地域活動であれば参加したいと思いますか。（〇はいくつでも）

「趣味や娯楽のサークル、会」（38.5%）が4割近くで最も多く、次いで「スポーツのサークル、会」（21.5%）、「勉強・学習のサークル、会」（19.9%）となっている。一方、「どれにも参加したくない」（28.0%）が3割近くとなっている。

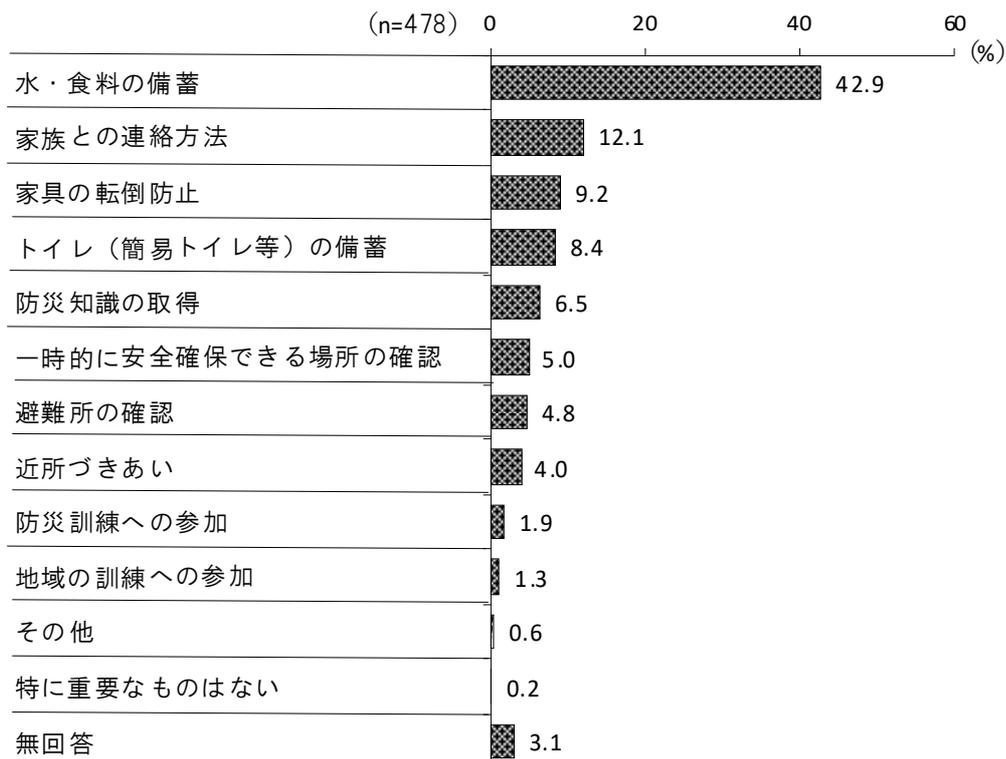


7 防災対策

(1) 災害に備えるための取組

問11 あなたは、地震への備えとして一番重要だと思うものは何ですか。（〇は1つだけ）

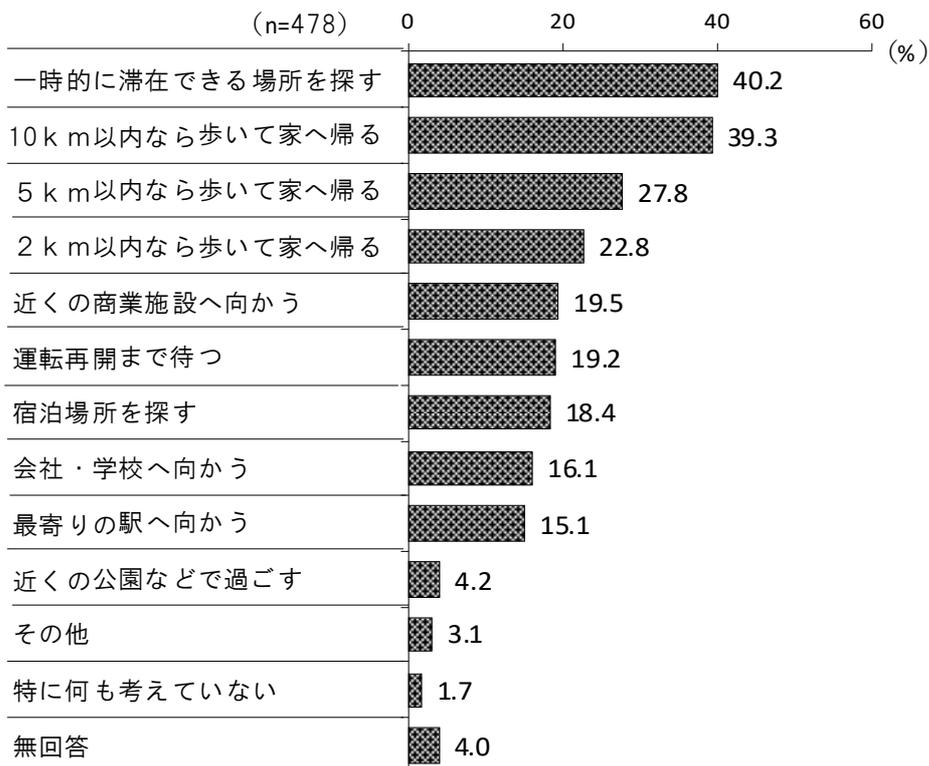
「水・食料などの備蓄」(42.9%)が4割超で最も多く、次いで「家族との連絡方法」(12.1%)、「家具の転倒防止」(9.2%)、「トイレ(簡易トイレ等)の備蓄」(8.4%)となっている。



(2) 災害時の交通機関が運休した場合の行動

問12 あなたが中原区外へ外出していたときに地震などで交通機関が運休した場合、どのような行動をとりますか。(〇はいくつでも)

「一時的に滞在できる場所を探す」(40.2%)が4割超で最も多く、次いで「10km以内なら歩いて家へ帰る」(39.3%)も4割近く、「5km以内なら歩いて家へ帰る」(27.8%)となっている。



8 自由意見

問13 その他「中原区のここが好き」、「日頃のお困りごと」等を、御自由に御記入ください。

「生活環境(住みやすさ等)について」(144件)が最も多く、次いで「交通ルールやマナーについて」(67件)、「公園・緑地・河川・道路の整備等について」(52件)となっている。

上位項目	件数
生活環境(住みやすさ等)について	144
交通ルールやマナーについて	67
公園・緑地・河川・道路の整備等について	52
バス・鉄道などの交通機関について	23
行政全般(災害対策、計画、制度等)について	17

中原区区民アンケート 概要版

令和6（2024）年12月

川崎市中原区役所まちづくり推進部企画課

〒211-8570 川崎市中原区小杉町3-245

電話（044）744-3149

FAX（044）744-3340